

中学校部活動地域展開にかかる意識調査

1 調査目的

中学校部活動の地域展開に関し、中学生やその保護者、中学校教諭の意識を確認し、今後の地域展開に向けた検討を深めていく。
また、将来、対象となる児童（高学年）及び潜在的にその受け皿となる既存の地域クラブに対しても調査を実施する。

2 実施時期

令和8年8月～9月

3 アンケート調査概要（階層）

小学生児童（4年生～6年生）	175/215	回収率 81.4%
中学生	186/237	回収率 78.5%
保護者（小中学校・全学年）	148/405	回収率 36.5%
教職員	20/45	回収率 44.4%
地域クラブ	9/16	回収率 56.0%

4 アンケート方法

Logo フォームによる調査

5 調査で確認できた要点

【小学生】

- ・スポーツクラブや文化団体に加入する児童が131人（75%）存在する。
- ・中学への進学後も継続して同じ活動を行う児童が100人（60%）存在する。
- ・継続しない児童のうち、半数は“わからない”と回答している。

大半の児童がスポーツ活動等を行っているが、中学校進学後も同様の活動を行うか40%の児童がわからないと回答していることから、受け皿となる町内地域クラブ等やその活動内容を広く周知し、心理的な不安や不透明さを払しょくしつつ、児童の選択肢を増やし、また継続できる環境を構築する必要があると思われる。

【中学生】

- ・部活動等に参加する生徒は、123人（約67%）存在している。
- ・町内3校に共通する部活である陸上競技部の部員が最多（45名）である。
- ・約37人（20%）の生徒が地域クラブ等で活動している。
- ・部活動の地域展開後（休日）の活動への参加については、約49%がそのまま継続する意思を持っている反面、わからないと答えた生徒も約47%存在している。

- ・部活動の地域展開において不安視する事項として、指導者に関すること 55 人（20％）、練習時間 51 人（18％）、練習場所 47 人（17％）、練習内容 37 人（13％）の順となっている。

大半の生徒が部活動に加入しているが、部活動の地域展開後の半数のものがわからないと回答している。受け皿となる町内地域クラブ等やその活動内容を広く周知し、心理的な不安や不透明さを払しょくしつつ、生徒の選択肢を増やし、また参加できる環境を構築する必要があると思われる。

【保護者】

- ・中学校の部活動展開についての認知度については、96 人（65％）の保護者が内容などについて知らないことが判明した。
- ・部活動の地域展開に期待するものとして、“これまでの種目の継続”が 60 人（17％）、“専門的な指導が受けられる”が 58 人（16％）、“技術・技能の向上”が 53 人（15％）となっている。
- ・部活動の地域展開で不安視する事項として、“送迎”97 人（20％）、“経済的不安”81 人 17％“当番や役員”83 人（17％）、“指導者”75 人（15％）となっており、保護者負担に不安視されていることがわかった。
- ・部活動の地域展開後（休日）の子どもを参加させたい保護者は、125 人（85％）存在している。

85％の保護者が部活動の地域展開後も地域クラブ等の活動に参加させたい意向があるが、反面、保護者負担等の不安が存在している。町内の地域クラブ等の活動内容を広く周知しつつ、保護者負担軽減につながる具体的な施策を構築する必要があると思われる。

【教職員】

- ・中学校の部活動展開についての認知度については、8 人（40％）の教職員が内容などについて知らないことが判明した。
- ・部活動の顧問をして負担に感じている事項については、教職員のすべてが何らかの負担を感じている。最も多いのは、“帰宅時間が遅くなる”“大会等への引率”“経験のない活動の指導”となっている。
- ・部活動のよい部分については、“目標に向かってやり抜く姿勢”13 人（18％）、“礼儀やマナー”10 人（14％）“人間関係づくり”8 人（11％）となっており、人間力を高める活動として認識されている。
- ・部活動において生徒が抱えている課題や不満については、“技術向上の実感がない”4 人（27％）、“勉強との両立”4 人（27％）などとなっている。
- ・部活動の地域展開で期待される事項として、“教職員の負担軽減”19 人（70％）となっている。

部活動の顧問としてすべての教職員が何らかの負担を感じており、部活動が教職員の善意と過重労働の上に成り立っている状況であることがわかる。このことから今後、加速度的に部活動の地域展開に向けた取り組みを進めていく必要があると思われる。ただし、本事業を推進するうえでも、教職員の連携は不可欠である。

【地域クラブ】

- ・中学校の部活動展開についての認知度については、約 67%（6 クラブ）のクラブ指導者が内容などについて知っていることが判明した。
- ・中学校部活動の地域展開後、潜在的な受け皿として機能できるかについては、8 クラブ（約 88%）が可能であると回答している。ただし、条件整備が必要である。
- ・条件整備については、“保護者の理解や協力”“指導者の確保と費用”などがあげられる。
- ・中学校部活動の地域展開で不安視される事項として、“指導者の確保”6 クラブ（20%）、“活動費”5 クラブ（17%）“活動場所の確保”・“保険、事故対応”4 クラブ（13%）となっている。

88%の地域クラブが部活動の地域展開後の受け皿となり得ることが判明したことで地域クラブの持つ不安（活動費、場所など）を払しょくする必要があり、また保護者の協力は必須であるため、保護者向けの周知も重要になると思われる。

6 まとめ

今回の意識調査から中学校部活動の地域展開に関する認知度が低いことや活動場所への送迎をはじめとする保護者負担、指導者の人柄などが不安視されていることが判明した。また、教職員も部活動に対し、何らかの負担感を感じており、善意と過重労働の上に部活動が成り立っていることがわかった。地域クラブについては、諸条件をクリアできれば受け皿となり得ることが判明した。

これらのことから、中学校部活動の地域展開に関する不安や不透明な部分を払しょくするよう定期的な周知、意識調査の実施や模擬体験の場とした実証事業を充実・拡充し、併せて指導者の発掘や資質向上のための研修体制・内容及び本事業の推進母体の構築など丁寧な制度設計のもと事業を推進していく必要がある。

中学校部活動地域展開にかかる意識調査（小学生高学年用）

【アンケート概要】

対象者数 175名（小学校高学年）

期 間 8月24日～9月10日

回収率 81.4%（175/215）

あなたの所属する学校を選んでください

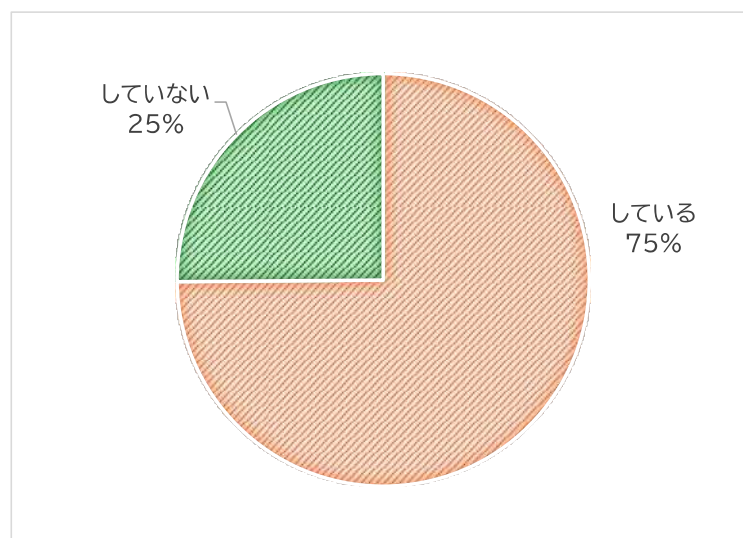
中島小学校	12
矢部小学校	75
清和小学校	41
蘇陽小学校	18
蘇陽南小学校	29

あなたは何年生ですか

4年生	71
5年生	41
6年生	63

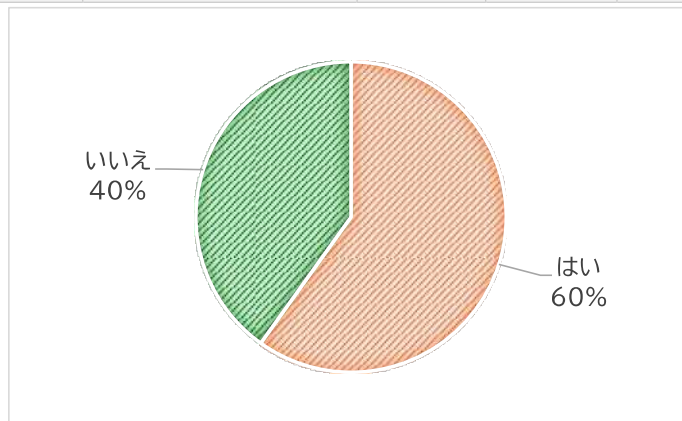
あなたは、スポーツクラブや文化活動団体での活動をしていますか

		4	5	6
している	131	61	29	41
していない	44	10	12	22



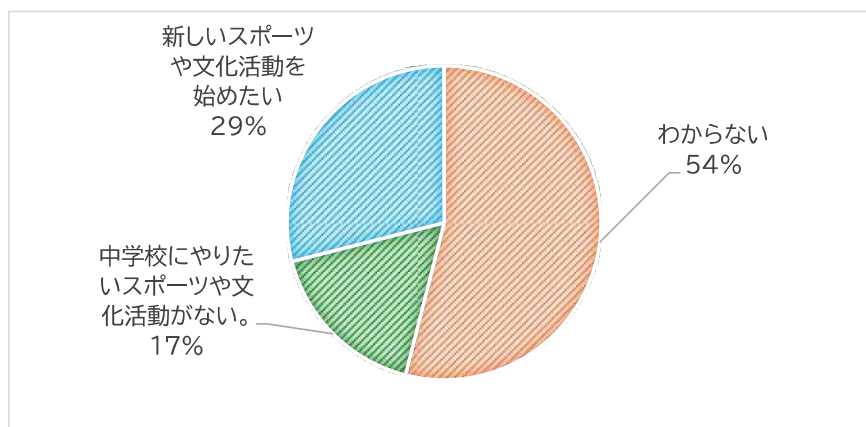
中学校に入学したら、今やっているスポーツや文化活動を続けますか

		4	5	6
はい	100	41	29	30
いいえ	67	26	9	32



「いいえ」と答えた人は、その理由を選んでください。

「いいえ」と答えた人は、その理由を選んでください。		4	5	6
わからない	41	19	4	18
中学校にやりたいスポーツや文化活動がない。	13	6	2	14
新しいスポーツや文化活動を始めたい	22	7	3	3



中学校の部活動や地域クラブ（スポーツクラブや文化活動団体）について思っていることがあれば自由に入力してください。

サッカー部があるといい

バスケ部が欲しい

ハンドメイドクラブを作って欲しい

部活の数を増やしてほしい。

ずっと野球を続けたい

中学校を卒業するまでクラブの活動を続ける

自分がやりたいものがあれば中学校の部活をやってみようと思う

中学校に男子バレーつくって欲しい

矢部にゴルフ部がほしい

サッカーのキーパーの服にしてほしい

中学にダンス部が欲しい

地域クラブは少し苦手なので中学校にも同じスポーツや新しいスポーツを追加してほしい

矢部 FC で試合をやりたい活躍したい

中学校部活動地域展開にかかる意識調査（中学生用）

【アンケート概要】

対象者数 186名（中学生）

期 間 8月24日～9月10日

回収率 78.5%（186/237）

あなたが所属する学校を選んでください

矢部中学校	93
清和中学校	35
蘇陽中学校	58

あなたは、何年生ですか

1年生	65
2年生	53
3年生	67

あなたは、部活動に所属していますか。

1 2 3

所属している	123	41	31	50
所属していない	61	23	21	17

所属している部活動及び地域クラブは何ですか

1 2 3

サッカー（地域クラブ）	16	7	2	7
卓球	6	1	4	1
バレーボール	15	4	4	7
陸上競技	45	17	6	21
その他	18	6	8	4
剣道（地域クラブ）	3	1	1	1
吹奏楽	7	5	1	1
バスケットボール	7	4	3	
ソフトテニス	13	2	4	7
野球	7	1	2	4

「その他」を選んだ方は、どんな地域クラブに所属していますか

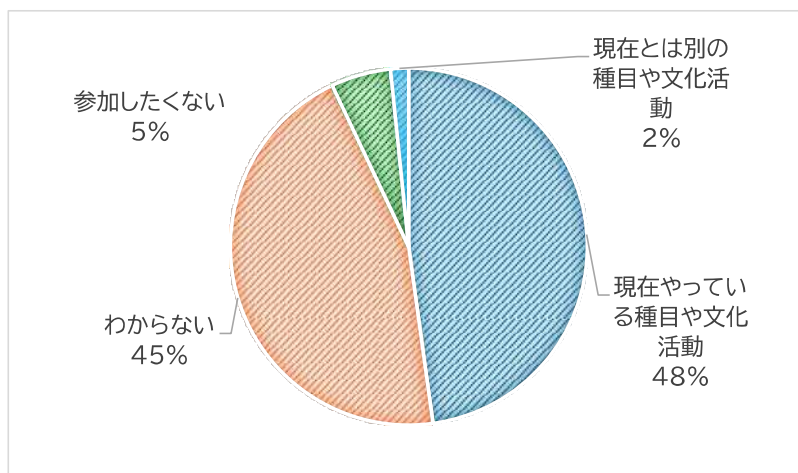
市内の卓球クラブに行っている。	1
バドミントン	11
書道、バドミントン	1
バドミントン（クラブ）、吹奏楽部（部活）	1
バドミントン(クラブ)	1
バスケットとバドミントン	1
水泳	2
美里トランポリンクラブ、書道、バドミントン	1
サッカー	1
サッカー（地域クラブ）	1
バドミントン、書道	1
ダンス	1
柔道	1

現在、所属している部活動や地域クラブの活動は自分が希望したものですか

		1	2	3
はい	134	48	35	51
いいえ	6	1	3	1

今後、部活動が地域展開した場合、休日の地域クラブでは、どのような活動に参加したいですか

		1	2	3
現在やっている種目や文化活動	88	35	17	36
わからない	83	28	31	23
参加したくない	10	1	4	5
現在とは別の種目や文化活動	3	1	1	1



「現在とは別の種目や文化活動」と答えた方は、どんな活動がしたいですか

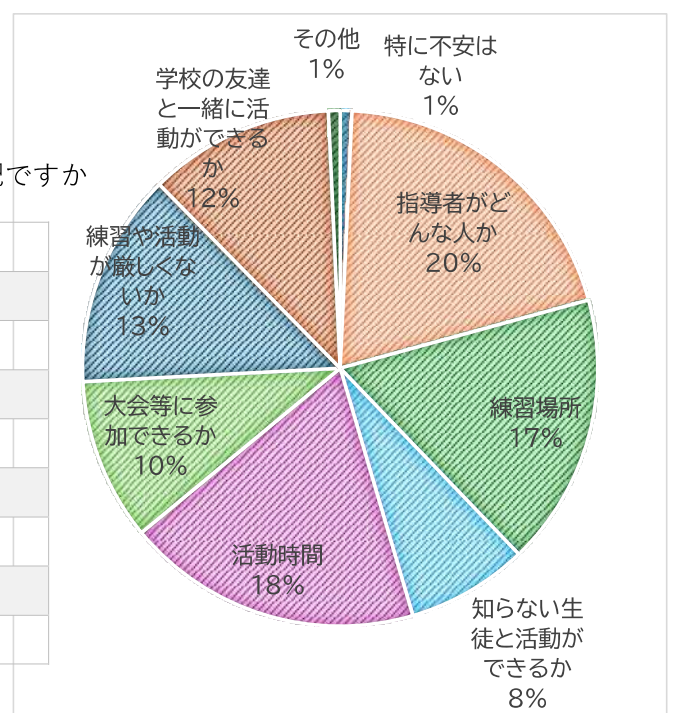
砲丸投	1
書道	2
陸上	2
バドミントン	1
空手	2

「参加したくない」と答えた方は、その理由を教えてください。

- ・体を動かすことは確かに大切だけど、個人で家でできるため、わざわざ休日を使ってまで参加する価値はないと感じたから。また家で自分で適度に体を動かす習慣がある以上、運動より勉強の方が大切だと考えるから。
- ・やりたくないから
- ・自分の部活どうで自分に合った練習がしたい
- ・地域展開して部活動時間や部活動の行き帰りの時間が増えてしまうかもしれないから
- ・あまりスポーツが好きではないから
- ・運動が嫌いだから
- ・運動が苦手だから
- ・普通に
- ・自分の時間が欲しいから
- ・もう引退したから
- ・勉強が間に合わないから
- ・苦手だから
- ・自分の時間が欲しいから。

中学校部活動が地域展開するにあたり何が心配ですか

特に不安はない	2
指導者がどんな人か	55
練習場所	47
知らない生徒と活動ができるか	21
活動時間	51
大会等に参加できるか	28
練習や活動が厳しくないか	37
学校の友達と一緒に活動ができるか	32
その他	2



「その他」と答えられた方は、どんなことが心配ですか

- ・人が集まるかどうか
- ・人数が揃わない

部活動の地域展開について、期待することなど自由に入力してください。

山都町のスポーツ活動がもっと盛り上がってほしい

学校の部活ではできない部活動とかもあるので地域展開できるように頑張ってください

部活動をしている人たちがさらに楽しめる活動になっていくのか楽しみ

いろんな人がスポーツを通して山都町の人々が繋がりを持つこと

たくさんの人と関わることができること

地域展開することで人数が増えて練習の幅が広がったらいいと思う。

環境の良さ

地域の方々と交流ができるスポーツを通して

違う学校の人と仲良くなれる

ない

なし

先生の負担の軽減、他校とのつながり

特にないです。

自分の好きなスポーツをするのが楽しみ

たくさんのことに挑戦できるような地域展開をしてほしいです

多くの人と、楽しく練習したい。

特にありません

特にない

スポーツの種類

中学校の人たちと仲良くしたい

違う学校の生徒達と仲良くなりたい

とくにない

わかりません

いろんな場所で様々な練習ができるかもしれない

特になし

他の学校との練習

わからない

地域の人と交流出来る。

特に無い

強くなれるならいい

全国にいけるようなチームにしたい

足が早くなるか

楽しく活動できるようになってほしい

人数が増えて、沢山練習したい

全国大会に出場することを期待したいです

他の学校の人と交流ができて楽しいと思います

色々な人と交流できることです。

実力や指導力のある人が来て、部活のレベルが上がる。

山都町が活性化されること

山都町の部活が全て全国レベルになる事

設備とか

同じ学校以外の人と交流することができる良い機会だと思うが送迎などが負担になる可能性は大きいと思う

地域のみんなと練習して強いチームになってほしい。

県で通用できるようになる

県大会に出れるチーム

強くなれたらいいですね

全国に通用するチーム！

いろんな人が来てくれたら嬉しい

ないです

楽しく活動することを目的にしてあると参加しやすいです。

どんな人がいるか

たくさんの人と部活ができること

人が増える

中学校部活動地域展開にかかる意識調査（保護者用）

【アンケート概要】

対象者数 405名（小中学校保護者）

期 間 7月22日～8月7日

回収率 36.5%（148/405）

問1 あなたのお子さまが所属する学校を選んでください

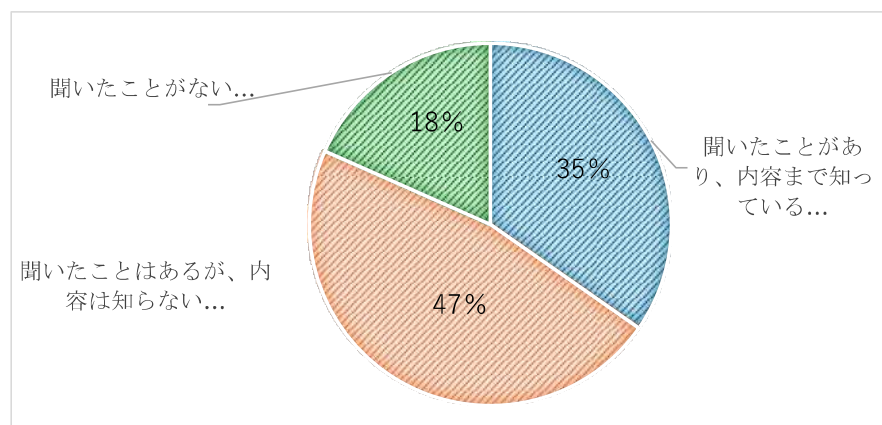
中島小学校	3
矢部小学校	47
清和小学校	4
蘇陽小学校	6
蘇陽南小学校	11
矢部中学校	29
清和中学校	12
蘇陽中学校	36

問2 あなたのお子さまの学年は

小学1年生	3
小学2年生	4
小学3年生	13
小学4年生	13
小学5年生	13
小学6年生	20
中学1年生	26
中学2年生	20
中学3年生	36

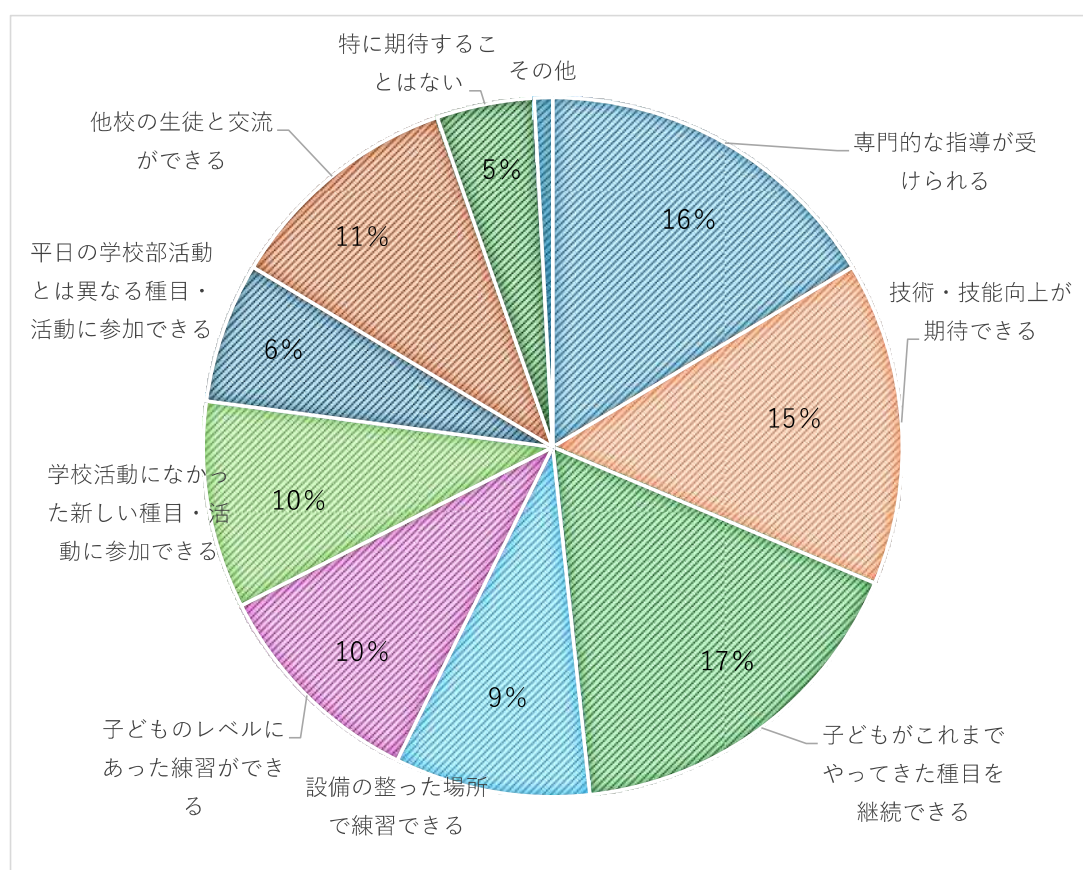
問3 中学校部活動地域展開のことを聞いたことがありますか

聞いたことがあります、内容まで知っている	51
聞いたことはあるが、内容は知らない	69
聞いたことがない	27



問4 休日の地域クラブ活動に期待することについてあてはまるものすべて選んでください

専門的な指導が受けられる	58
技術・技能向上が期待できる	53
子どもがこれまでやってきた種目を継続できる	60
設備の整った場所で練習できる	32
子どものレベルにあった練習ができる	36
学校活動になかった新しい種目・活動に参加できる	34
平日の学校部活動とは異なる種目・活動に参加できる	23
他校の生徒と交流ができる	39
特に期待することはない	16
その他	3

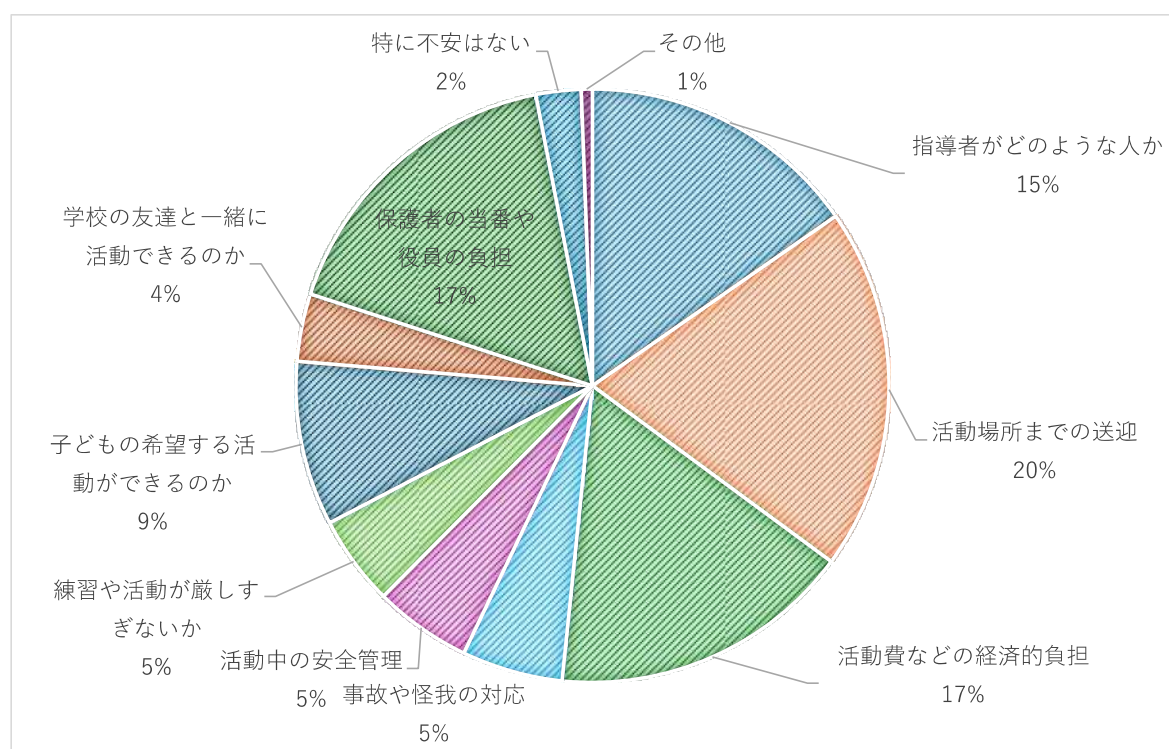


問5 【その他】の内容

- ・送迎がある
- ・指導者が変わると指導方針も違うと、子どもたちは戸惑うと思う。

問6 地域クラブ活動に移行することで、気になることは何ですか。あてはまるものすべて選んでください。

指導者がどのような人か	75
活動場所までの送迎	97
活動費などの経済的負担	81
事故や怪我の対応	27
活動中の安全管理	26
練習や活動が厳しすぎないか	24
子どもの希望する活動ができるのか	44
学校の友達と一緒に活動できるのか	18
保護者の当番や役員の負担	83
特に不安はない	12
その他	3

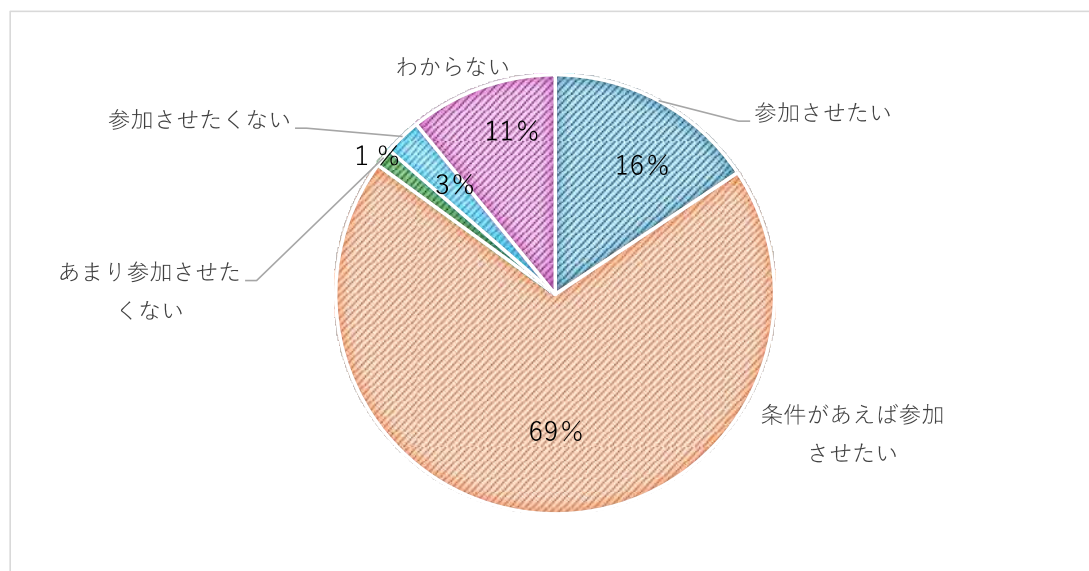


問7【その他】の内容

- ・そもそも山都町で地域クラブを運営（指導）してくれる人がいるのか
- ・今やっている種目が地域クラブでできるのか
- ・陸上などでは、大きい大会（全国大会に向けた）学校単位でないと出れない種目などあり、そういった面でクラブチーム等になった場合出場種目が限られてくること

問8 土・日曜日の地域クラブ活動が始まった場合、お子さまを参加させたいと思いますか

参加させたい	23
条件があれば参加させたい	102
あまり参加させたくない	2
参加させたくない	4
わからない	16



問9 部活動の地域展開についてのご意見があれば入力してください。（自由記述）

- ・1点目、「地域移行」が「地域展開」という言葉になった事から説明しないと保護者の多くの方々は「部活動が無くなる」でインプットされていると思いますよ。2点目、市町村（教育委員会）が事業主体の地域展開型クラブと民間運営型の地域クラブがある事も事前に説明しないと後に混乱が生じるのではないのでしょうか？3点目、山都町は土日（休日）を地域展開していくという前提のアンケートであればこの内容で問題はないかと思いますが、何も表明されていないのに地域展開は休日のみしか想定していない内容のアンケートも気になります。住民（保護者）目線でやらないと行政特有の説明不足は混乱やトラブルを招きますよ。
- ・指導者に対してきちんと報酬がでるような仕組みになることを願います（ボランティア的な位置付けだと、長くつづかないのかな、と。）
- ・現在、矢部中学校の外部指導者として活動しています。教職員の負担軽減等に繋がる良い取り組みであるのは間違いありませんが、外部指導者の位置付けやどこまで指導すべきなのかがはっきりしない印象があります。まずは体制の整備をしっかりと頂ければと思います。
- ・先生の負担を考えると、小学校みたいに平日でも部活動の地域展開ができないか。保護者には、部活動を含め習い事にはそれなりの費用がかかることを分かってもらう必要がある。今までの部活動は、先生のボランティアに近い活動で成り立っていると思う。
- ・地域のクラブとなれば、この少子化の中で他クラブチームと戦えるレベルになるのは厳しい。勝つだけが全てではないが、人数を揃えてまた指導者の確保など問題は山積みかと。

- ・本来は学校内で完結する部活動が望ましいです。地域クラブになることで多方面での保護者の負担、仲の良い友達と続けたいけど難しいと考える子ども達、保護者も出ているのが現状かと思います。
- ・ちゃんとした指導者に教えてもらいたい 昔のままの指導では子供達も伸びる者も伸びない今の時代にあった指導をする方に教えて欲しいと考えます
- ・国が決める流れなので、部活動が地域移行していくことは仕方ないし、中学校の部活動がなく」なったからといって、文句は言いません。ただ地域移行したとて、山都町でクラブ活動を運営、指導してくれる人がいるのか？とは思います。そもそも、休日にクラブ活動で時間が取られることが個人的に嫌なのですが、子どもが参加したいといえは参加させると思います。
- ・もう加入している
- ・廃部になった部活でも子どもが希望する場合は移行期間中でも学校で活動できるようにしてもらいたいです。
- ・現在も部活だとスクールバスの送迎があり助かるが、社会体育の日はスクールバスの送迎がないため、参加できない子どもたちがいるので送迎の親の負担で近場の子どもと遠くから来ている子どもとの参加に差が出てきます。スクールバスの運行も考えていただければ賛成です。
- ・小学生の時からクラブに入っている為不安もない。子どもも意欲的ですごく助かってます。
- ・部活動は送迎問題を解決してくれるので、とても助かるので、廃止しないでほしいです。一方、こどもの人数が少なく、部活動では種目を選ぶことは難しい状況もあります。例えば、山都町内の小学校で行われている部活動の中から選べるようにし、登校している学校以外の部活動を選んだ場合は送迎が必要になるため、ふれあいタクシーや、学校間のスクールバスの利用ができないかなどの検討をするなどして、選択肢を少しでも増やしつつ、送迎負担などを減らす取り組みをして、部活動継続をしてほしい。顧問の先生の負担については、教員の中で負担があるのであれば、外部コーチを部活動顧問として登録できるようにするなど。またもし地域展開するのであれば、コーチの仕事の関係などで、小中学生にしては帰宅が遅くなることも懸念の1つです。21時、22時まで練習をしてから帰るというのも？もし地域展開するにしても、部活動のような活動時間(平日も週末も)で行えるとよいと思います。また平日に関しては部活動継続であれば、よいのですが、学校体育館やグラウンドなどを地域展開のクラブチームでも利用可能にすると、送迎負担もすこしは楽になる場合もありそうです。
- ・勝つ事だけに、重点をおいての運営になってほしくない。人を育てる事が出来るような研修等も、地域クラブを指導する人達には行ってほしい。
- ・地域の小中学校のグラウンドを無償提供して欲しい。
- ・運営は町なのかな？誰がするのか？指導者の確保はどうするのか？保護者の負担はどのくらいなのか？知りたいことは沢山あります。
- ・指導者の人に対する 金銭面 の十分な保証や安全面での責任の取り方などで 負担が強くならないようにしていかないといけないと思う そうすることでたくさんの指導者が出てきて 淘汰されていい方が残っ ていく ボランティアではできない 仕事
- ・今入っている部活動では、スポーツの備品が壊れていても購入してもらえず活動にも支障をきたしています。こういう高価な用具類の購入などの負担等がどうなるのかなど具体的に知りたいです。

- ・ 都会には指導者が沢山いるだろうが、この田舎で指導者がみつかるのか。誰もいなかった場合どうなるのか。指導者見つからないので活動はありませんと切り捨てられては困る。それこそ子供のいない町になる。国が決めようが何だろうが山都町にあった方針にしてほしい。矢部ばかりに偏るのではなくそれぞれの地区で今の部活動が継続出来るように努めて欲しい。今頑張っている子供達をガッカリさせないで応援し支える方針を考えて下さい。
- ・ 練習場所と指導者の負担、それに掛かる費用を町としてどのように考えられているのか分からないので、部活動として残した方が良いのではないかと思う。
- ・ 人数が足りずに大会に出れない等をなくしてほしい。町を上げてクラブの支援をしてほしい。指導者に対する支援も含めて。
- ・ すでに学校の部活動からの社会体育に切り替わったサッカーへと行っております。メリットもデメリットも沢山あります。メリットはさておき、デメリットをあげるならば、指導者の問題です。その指導者の善し悪しで全ての事がどうにでもなります。部活動は指導者が変われば、良くもなり悪くもなるといった変化がありますが、社会体育は指導者は基本的に変わりません。そうなるとこの狭い山都町という選択肢のない中でそのチームを選ばなければならない、指導者が変わる事もない、結果的にその活動(運動)そのものが嫌いになるという事例をこの3年間で沢山見てきました。もちろん学校の先生方の負担を考えるならば地域へ任せる事は大いに賛成なのですが、任せる先を安易に決めたり委ねたりするのは如何なものかと思います。うちの息子はサッカーを嫌いになる事もなく、その環境に耐えてきましたが、そこを辞めて行先がなくなった場合は市内のクラブチームに行くしかありません。そうなると保護者の負担、社会体育の意味、果ては町外への流出になると思います。その辺を踏まえた上で委託先、指導者の選出を考えて頂きたいと思います。
- ・ チームプレイの場合、一クラブで人数が揃わない場合の策がどうなるのか気になります

～属性～	(23 件)
指導者に関する事項	12 件
保護者負担に関する事項	3 件
疑問、提案、要望、指摘	6 件
加入済み	2 件

中学校部活動地域展開にかかる意識調査（教員用）

【アンケート概要】

対象者数 45名（中学校教員）
 期 間 7月22日～8月7日
 回収率 44.4%（20/45）

問1 職名について

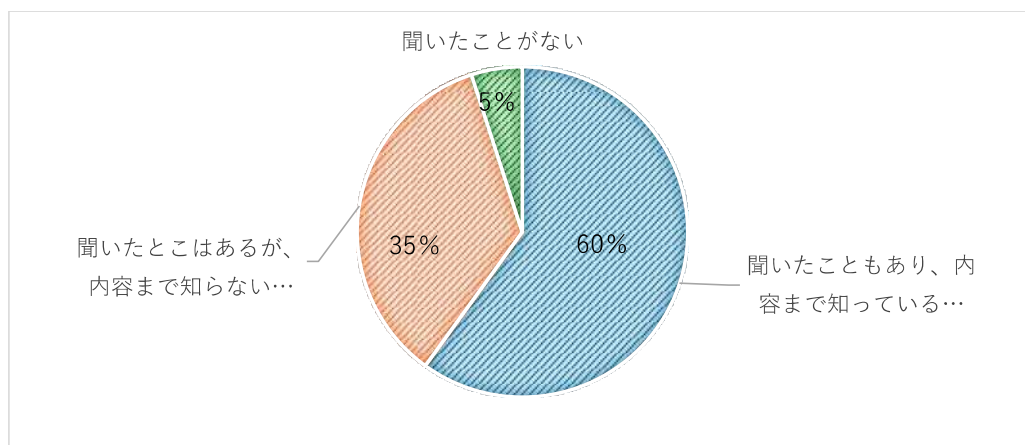
管理職（校長、教頭）	1
教諭	17
養護・栄養教諭	1
その他	1

問2 年代について

20代	4
30代	7
40代	3
50代	3
60代	2
70代以上	1

問3 中学校部活動地域展開のことを聞いたことがありますか

聞いたこともあり、内容まで知っている	12
聞いたところはあるが、内容まで知らない	7
聞いたことがない	1



問4 あなたは、学校の部活動（運動部・文化部）の顧問をしていますか

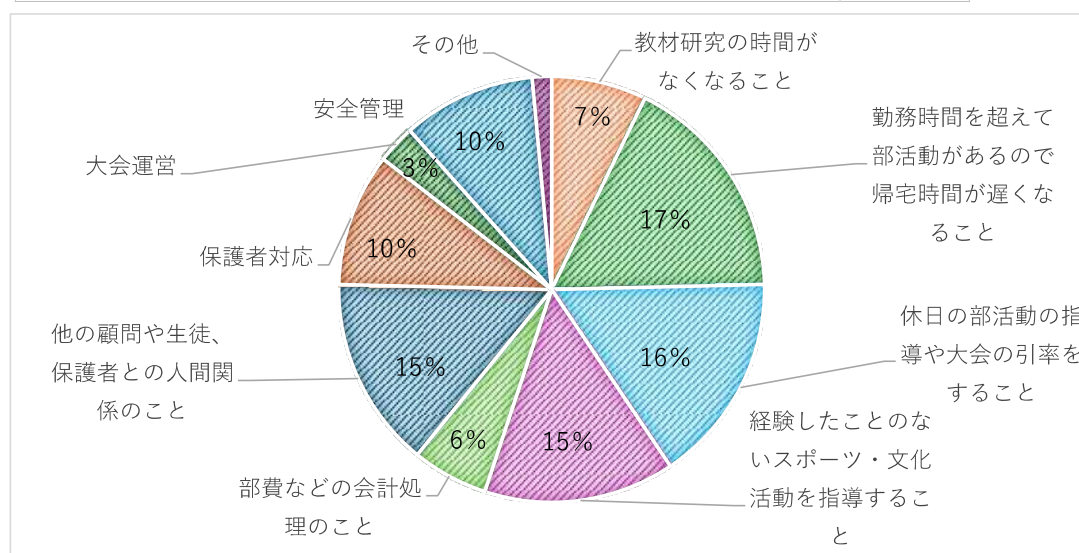
顧問をしている	18	90.0%
顧問をしていない	2	10.0%

問5「顧問をしている」と答えた方に聞きます。あなたが顧問をしている学校の部活動（運動部・文化部）を次の番号から1つ選んでください。

陸上競技部	6
バドミントン部	5
ソフトテニス部	4
バレーボール部	2
野球部	1

問6 あなたが部活動の顧問をしている中で、どのようなことを負担に感じますか
（あてはまるものすべて選んでください）

負担は感じていない	0
教材研究の時間がなくなること	5
勤務時間を超えて部活動があるので帰宅時間が遅くなること	12
休日の部活動の指導や大会の引率をすること	11
経験したことのないスポーツ・文化活動を指導すること	10
部費などの会計処理のこと	4
他の顧問や生徒、保護者との人間関係のこと	10
保護者対応	7
大会運営	2
安全管理	7
その他	1

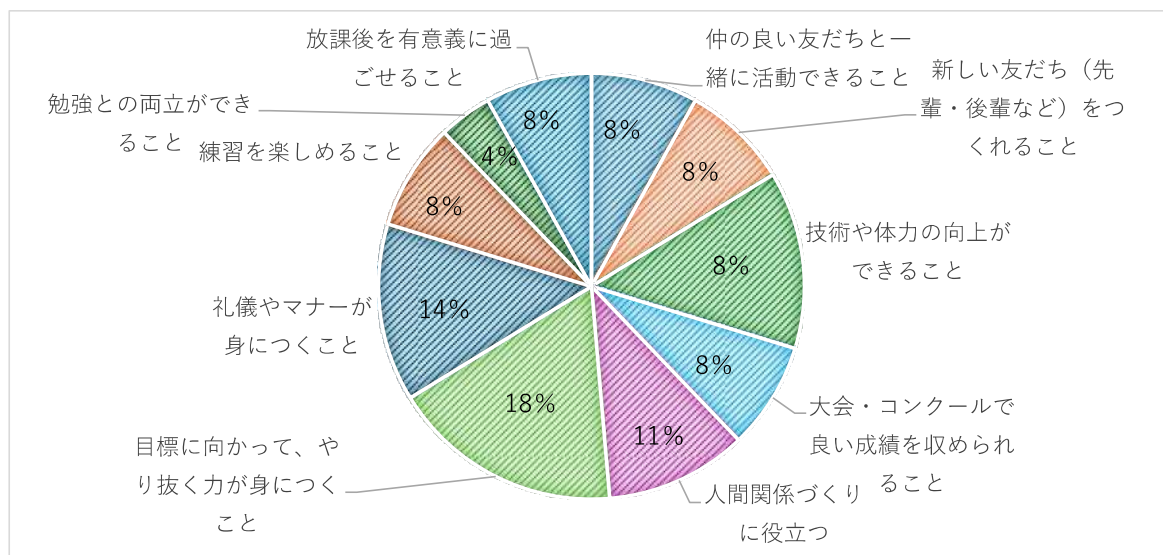


問7 「その他」と答えたか方は、どのような負担がありますか

・部活に入っている時間でも、他の部活動の生徒がケガをした場合、その対応を行わなくてはならないため、自分の部活動の生徒を置き去りにしなければならない状況生まれる。

問8 顧問をしている部活動の生徒の様子をみて、部活動で良いと思われるところをすべて教えてください

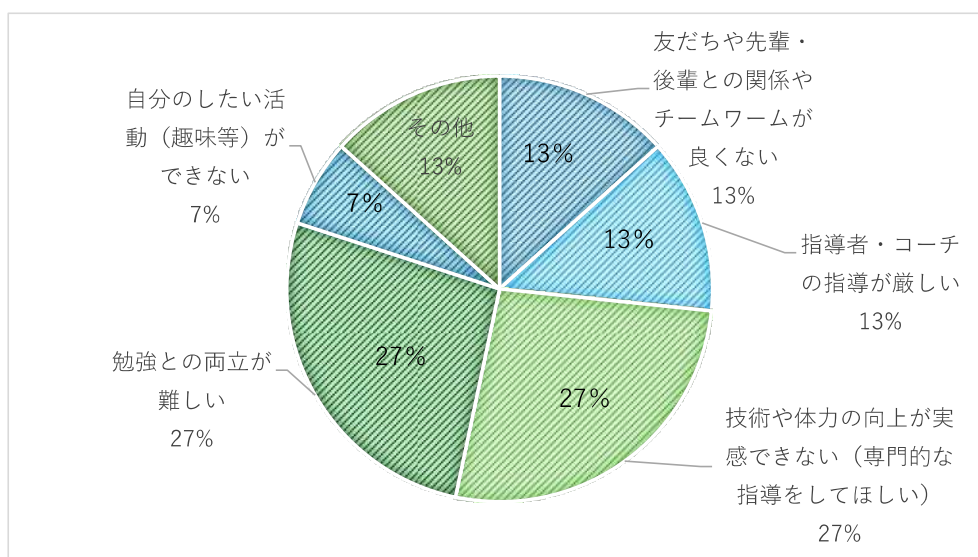
仲の良い友だちと一緒に活動できること	6
新しい友だち（先輩・後輩など）をつくれること	6
技術や体力の向上ができること	10
大会・コンクールで良い成績を収められること	6
人間関係づくりに役立つ	8
目標に向かって、やり抜く力が身につくこと	13
礼儀やマナーが身につくこと	10
練習を楽しめること	6
勉強との両立ができること	3
放課後を有意義に過ごせること	6
その他	0



問9 顧問をしている部活動の生徒の様子をみて、今の生徒が部活動で課題や不満だと思われる

ところを教えてください

友だちや先輩・後輩との関係やチームワークが良くない	2
部員数が多い	0
部員数が少ない	0
指導者・コーチの指導が厳しい	2
練習がつまらない	0
技術や体力の向上が実感できない（専門的な指導をしてほしい）	4
試合や発表会等に十分に出場できない	0
指導者・コーチが自分たちの意見を聞いてくれない	0
勉強との両立が難しい	4
自分のしたい活動（趣味等）ができない	1
課題や不満はない	0
その他	2

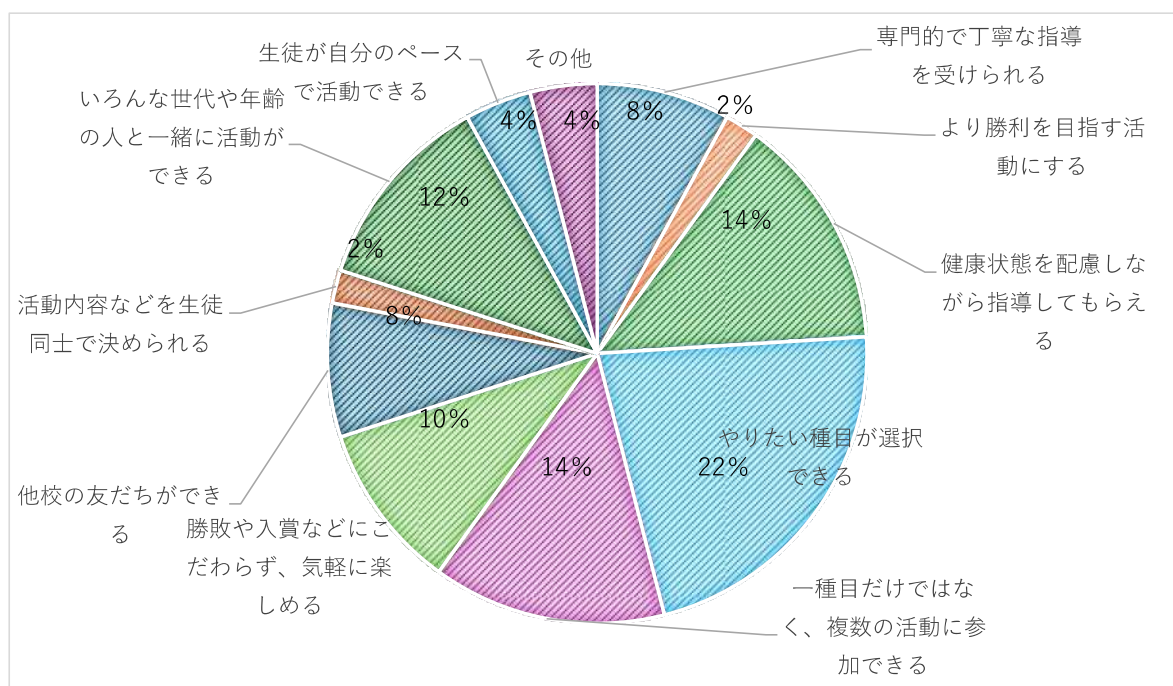


問10「その他」と答えた方は、課題や不満だと思われることは何ですか

- ・年々打たれ弱くなっている。
- ・専門的な知識や指導したところで、生徒自身が向上心がないので、技術を身につけない。部活に対しての熱量の差があるので、練習メニューの設定が難しい。

問１１ どんなスポーツ・文化活動なら、生徒たちがより満足できるものになると思いますか
（あてはまるものすべて選んでください）

専門的で丁寧な指導を受けられる	4
より勝利を目指す活動にする	1
健康状態を配慮しながら指導してもらえる	7
やりたい種目が選択できる	11
一種目だけではなく、複数の活動に参加できる	7
勝敗や入賞などにこだわらず、気軽に楽しめる	5
他校の友だちができる	4
活動内容などを生徒同士で決められる	1
いろんな世代や年齢の人と一緒に活動ができる	6
生徒が自分のペースで活動できる	2
その他	2



問１２ 「その他」と答えた方は、より満足できると思われるものは何ですか

- ・部活動をやりたい生徒のみが入部する。入った場合は、部の意向に従う。
- ・本校は生徒数が少なく部活は複数あるが、1つの部活に所属している生徒が学年で2名と少ない。人数が少ないため団体戦など試合にも出場ができない。その点、部活動を地域展開にすることで人数の影響は少なくなると思う。

問１３「部活動の地域展開」について、あなたの意見に最も近いのを次から一つ選んでください

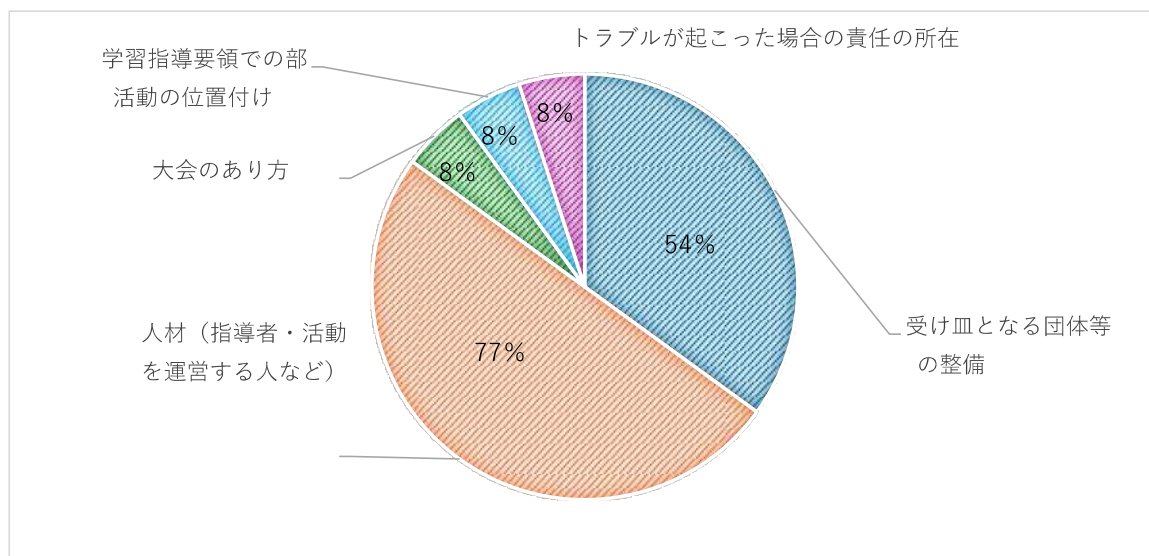
子どものスポーツ・文化環境は、今後も学校の部活動として提供していくべきである	1
まずは、休日の部活動から「地域展開」に取り組んでいくべきである	3
休日の部活動からではなく、平日も同時に地域へ移行していくべきである	0
その他	1

問１４ 「その他」と答えた方は、あなたのご意見を教えてください。

・部活動の移行をいつまでも議論をしていて、全く実態が伴っていない。小学校のように一斉に部活動を廃止してほしい。

問１５ 「地域展開」に向けて、解決すべき最も大きな課題は何だと考えますか

生徒・保護者の理解	0
教員の理解	0
受け皿となる団体等の整備	7
人材（指導者・活動を運営する人など）	10
活動場所の確保	0
大会のあり方	1
会費や保険	0
学習指導要領での部活動の位置付け	1
トラブルが起こった場合の責任の所在	1
その他	0
	0

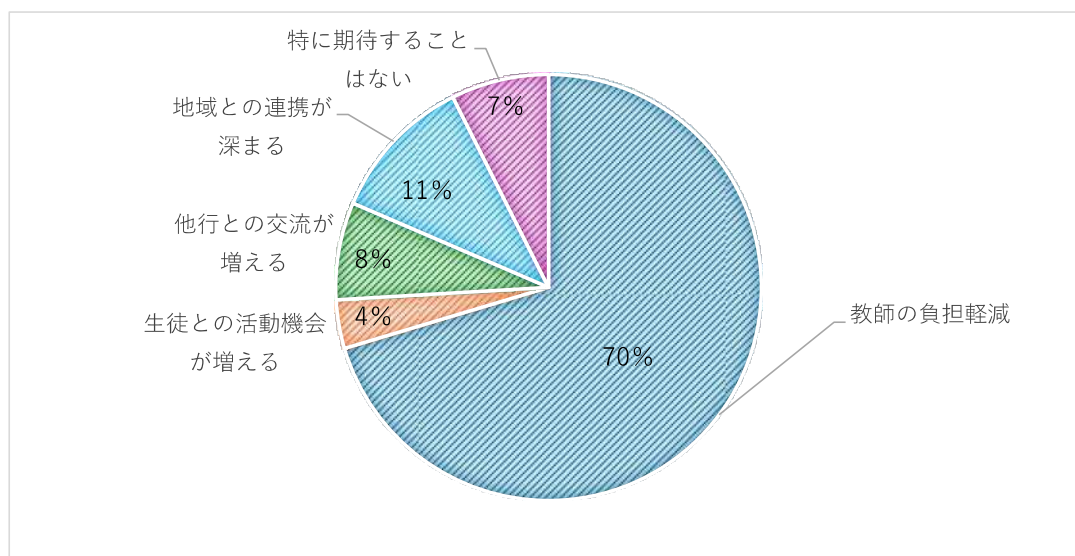


問 1 6 休日の部活動が「地域展開」された場合、あなたの指導への関わりについて、どのように考えますか。現在の気持ちをお聞かせください

兼業兼務の許可を受けて指導したい	0
条件が整えば指導したい	4
現時点で判断できない	4
指導する予定はない	11

問 1 7 土・日曜日の部活動が地域展開されることで、期待されることは何ですか
(あてはまるものすべて選んでください)

教師の負担軽減	19
生徒との活動機会が増える	1
他行との交流が増える	2
地域との連携が深まる	3
特に期待することはない	2



部活動の地域展開についてのご意見があれば入力してください。(自由記述)

- ・教員がやった事もない部活動の顧問は明らかにおかしすぎる。専門的な知識を持った方がすべき
- ・進行が遅すぎる。
- ・アンケートを取ったなら、何かしら前進してほしい。タダ（ガソリン代・高速代でむしろマイナス）で働くのをいつまで続ける気なのか考えてほしい。
- ・部活動の地域展開について、先延ばし先延ばしにするのではなく、本気で取り組んでください。

- ・地域展開について、何年も話題にあがっているが、一向に進んでいないのはなぜか知りたい。もちろん自分がやりたい部活動であるのなら、顧問をしたり休日も活動に取り組みたい。しかし、思い通りにならないのが現状ではないか。実際に自分もそうであるし、そのように思っている教員も多いのではないか。その中には自分がやったことのない部活動の顧問をしたり、やりたくないのに任命されたり、生徒や保護者対応に悩んだりとさまざまな思いや考えを持っていると思います。保護者の方も理解があればいいが、なかなか難しい保護者の方もいらっしゃる方が多い。今後も令和13年度まで現行の状況が続いていくのなら、まずは保護者の方に周知していけばいいと思います。教職員はずっといまかいまかと情報を待っています。私たちにアンケートや意見を聞く前に保護者への理解を進めるべきだと思います。難しい場合は、部活動においてどこまで保護者が入るべきか、過剰なお願いや要求をしないように伝えるべきです。
- ・そもそも部活動自体が学校内に存在してきたこと自体が問題である。即刻、学校内での部活動を廃止すればよい。その後のことは、やりたい人が考えれば済むことだと思う。
- ・部活動を学校の管理下ではなく、保護者・地域主体で運営してほしい。
- ・人材確保等様々な課題等があり大変かと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

中学校部活動地域展開にかかる意識調査（地域クラブ用）

【アンケート概要】

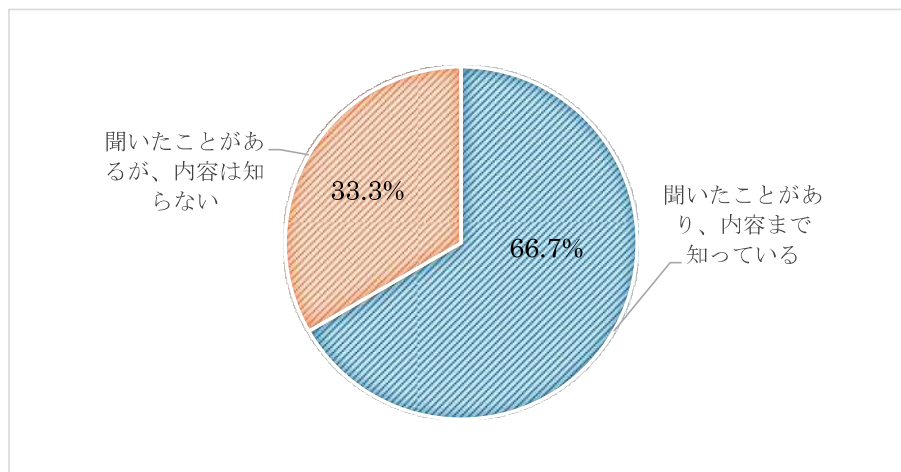
対象者数 18 クラブ（地域クラブ）

期 間 7月29日～8月18日

回 収 率 56.0%（9/16）

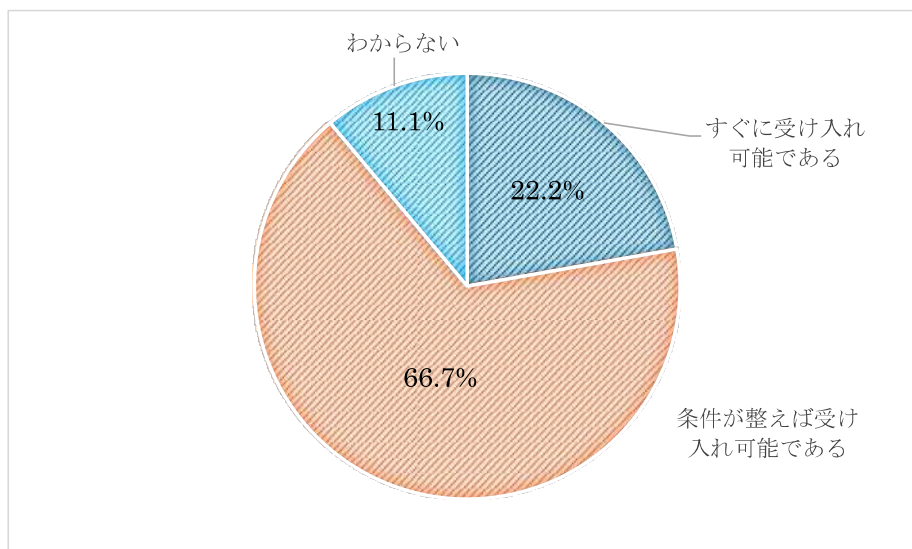
問1 中学校部活動地域展開のことを聞いたことがありますか

聞いたことがあります、内容まで知っている	6
聞いたことがあるが、内容は知らない	3
聞いたことがない	0



問2 中学校部活動が地域クラブ活動に移行した場合、貴クラブは中学生の受け入れが可能ですか

すぐに受け入れ可能である	2
条件が整えば受け入れ可能である	6
現時点では難しい	0
わからない	1

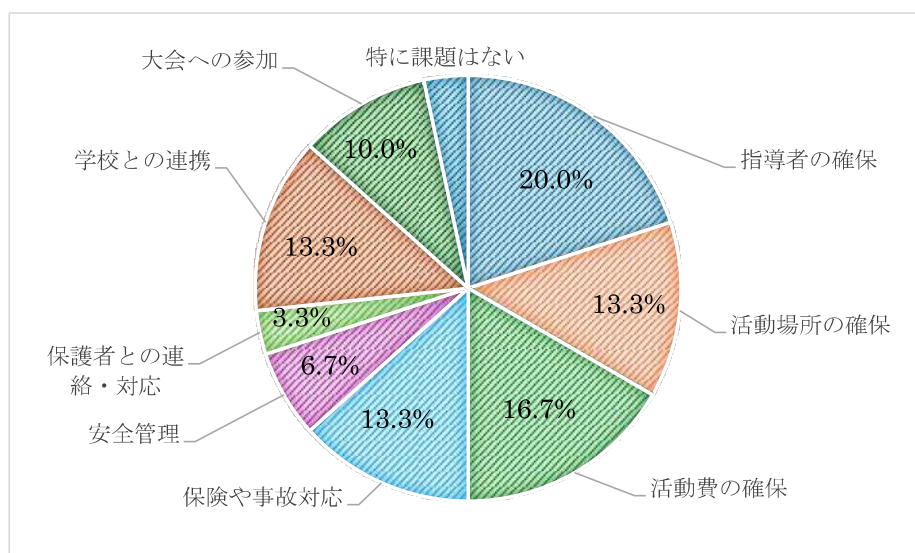


問3「条件が整えば受け入れ可能である」と答えた方は、条件を教えてください。

- ・保護者の絶大な協力 選手の安全対策と安全確保 指導者の確保（地域クラブの指導者は資格が必要であり、受講に係る時間や費用（受講料、日当、車賃）がかかるため、資格を保有しようとする者がいない。） 指導者等の休日の確保（中学生以上になると大きい競技会は2日以上となるため、土曜・日曜の休日がなくなってしまう。）
- ・指導者数の確保
- ・町立体育館武道場の専有使用（一部で可）
- ・まだ自分も一緒にやってるコーチも現役で仕事（会社員）である為仕事が終わってからと言う制約がある為そこが条件となります
- ・指導者の確保とクラブを運営して行く為の山都町からの金銭的援助。場所の確保、倉庫など設備充実。町からどれだけの援助があるかないかで、出来る幅が決まってくると思います。それを、渋るようでは地域活動へ移行しても、子ども達の運動する場、機会がなくなるだけです。
- ・まずは人員の確保。次に中学部担当の指導者の確保と初期費用などの助成

問4 部活動が学校部活動から地域クラブ活動に移行されることで、気になることについて教えてください（あてはまるものすべて選んでください）

指導者の確保	6
活動場所の確保	4
活動費の確保	5
保険や事故対応	4
安全管理	2
保護者との連絡・対応	1
会員数の増加による運営負担の増加	0
学校との連携	4
大会への参加	3
特に課題はない	1



問5 部活動の地域展開についてのご意見があれば入力してください。（自由記述）

- ・部活動の地域展開（移行）は、生徒の減少による部員不足と教員の時間外勤務を解消するためだと認識している。地域に移行しても指導者は必要であり、平日も休日もクラブに時間を費やすため、指導者はボランティア精神がないと地域クラブの運営は難しいと考える。練習や競技会の直接的な時間以外にも、審判講習会やクラブが出場しない競技会の審判、指導者研修や会議、競技会出場の取りまとめと申込みなど間接的な時間もかなり必要である。山都町で部活動の地域展開を進める場合は、町全体で1つのクラブとするのか、それとも任意の地域、地域ごとに任せるのか。また、地域クラブの運営に関する費用、事故時のクラブの責任、学校との連携の在り方やどちらが中心となって活動するのかなど、多くの課題がある。地域展開とは直接関係ないが、山都町出身者が全国大会出場時には、横断幕を掲示したり、広報やホームページで紹介したりし、山都町のPRをもう少ししてもいいのではないのでしょうか。
- ・清和中ではバスケット部が無いためミニバスを卒団した子供たちの行き場が無い状態でした。中学校に毎年相談しているのですが部を作るのは難しいようで、地域展開の話も数年前からあがっているものの進んでないようにみられます。移行するなら早くしてもらわないと競技人口が減っていくばかりです
- ・少子化で生徒数が少なく、活動の選択肢が限られる。通学区域が広範なので、活動サークルが集約されると活動場所までの移動、活動終了後の帰宅方法、活動時間が問題。現在でも勝敗にこだわったスポーツが中心で、音楽や美術、書道その他の芸術・文化系の活動はないがしろにされるだろう。
- ・部活動の地域展開は山都町だけなのか上益城郡として考えるのか地区地区によって相違があります。現在クラブの方には御船中の子供達も通っています。
- ・今、町外の参加者の方が多いので、町内の子どもたちが来てくれたら嬉しいです。